

1 単元名 身近な地域の調査

「身近な地域 ～交通の発達により変わってきた竹鼻～」 (全10時間)

羽島市立竹鼻中学校 丸山靖生

2 単元のねらい

交通網が発達してきたことによってみられるようになった竹鼻の地理的事象や街の変容の様子について、多面的・多角的に考察し、テーマを設定して調査活動をおこなうことを通して、竹鼻の地域的特色を調べるための視点や方法を身につけることができる。

竹鼻の街が岐阜の玄関口としての発展していく一方で、地域の人々が商店街の活性化や伝統ある祭りの継承などにより、地域に根ざした街づくりをめざしていることを竹鼻の街のよさとしてとらえることができる。

3 単元で培いたい学び方

身近な地理的事象から課題を見だし、自ら資料を収集して調査活動をおこなうことによって、地域的特色をより深まりのある認識としてとらえる学び方。

4 内容のまとめりごとの評価規準 地理的分野の内容(2)ア「身近な地域の調査」

ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断	ウ 資料活用の技能・表現	エ 社会的事象についての知識・理解
身近な地域に対する関心を高め、その観察や調査などに意欲的に取り組み身近な地域の特色をとらえようとしている。	身近な地域の地理的事象から課題を見だし、それを環境条件や人々の営みなどと関連づけて多面的・多角的に追究するとともに、市町村規模の地域的特色をとらえる視点や方法を考察している。	身近な地域に関する観察や調査、地図や統計その他の資料の収集を行い有用な情報を適切に選択して活用するとともに、身近な地域的特色を追究し考察した過程や結果をまとめたり、発表したりしている。	身近な地域の特徴とともに、市町村規模の地域的な特色をとらえる視点や方法などを理解し、それらの知識を身につけている。

5 単元の評価規準

	ア 社会的事象への関心・意欲・態度	イ 社会的な思考・判断	ウ 資料活用の技能・表現	エ 社会的事象についての知識・理解
単元の評価規準	羽島市や竹鼻中学校区の街の変化の様子や人々の生活の様子に関心をもち、意欲的に調査活動をしている。	竹鼻中学校区の街の変化を、岐阜羽島駅や羽島インターチェンジ、県道一宮大垣線、岐阜羽島線などができたことによる、岐阜の玄関口としての交通の発展と関連づけて、多面的・多角的に考察している。	交通が発達したことと関連づけて竹鼻の街の変化の様子を調べるための視点や方法を選び取っている。 有用な情報を適切に選択し、調べたことをわかりやすくまとめて資料化したり、発表したりしている。	交通の発達により変化してきたという竹鼻の地域的特色をとらえるための視点や方法を身につけている。 竹鼻の街が岐阜の玄関口としての発展していく一方で、商店街の活性化や伝統ある祭りの継承などにより、地域に根ざした街づくりをめざしていることを理解している。
学習活動における具体的評価	竹鼻の地域的特色を、これまでの生活経験を生かして「公共施設」「産業」「交通」「商店街」「祭(伝統)」のうちの3つの視点から考え出している。 【第1時 ノートの記述】	竹鼻の地域的特色を、「伝統」と「都市化」の2つの視点で整理してとらえている。 【第9時 ノートの記述】 地域の方が街の活性化を願って努力してみえることを「竹鼻のよさ」としてとらえている。 【第10時 ノートの記述】	「テーマ」「調査内容」「取材先」「まとめの作品のイメージ」の4つの項目について、見通しをもって計画を立てている。 【第3時 調査計画表の記述】 調査内容にしたがって竹鼻の特色としてまとめられる見通しのある質問を2つ以上考えている。 【第4時 調査活動表の記述】 竹鼻の地域的特色としてまとめられる事実を取材活動でつかんでいる。 【第5・6時 調査メモ用紙の記述】 取材によって深めた地域的特色を主張するための発表資料を作成している。 【第7・8時 発表資料】	地図記号と羽島市の土地利用の特色について8割以上正しく理解している。 【第2時 確認テスト】